

<別紙1>

## 第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

よこはま地域福祉研究センター

②施設・事業所情報

名称：もも保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：上山久里子	定員（利用人数）： 60（68）名	
所在地：横浜市泉区中田西2-25-30		
TEL：045-806-2424	ホームページ：http://www.momo.ed.jp	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2006年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人ももの会		
職員数	常勤職員： 10 名 非常勤職員 27 名	
専門職員	園長 1名 調理員 2名	
	保育士 24名 その他 8名	
	栄養士 2名	
施設・設備の概要	居室数	設備等
	5室	一時保育室、子育て支援スペース、調乳室、調理室、事務・保健室、乳幼児トイレ、園庭など

③理念・基本方針

保育理念 (1) 子どもの育とうとする力を信じ、環境を通じて保育を行います。  
(2) 「あそぶ」ことを保育の中心に置きます。  
(3) 意志を持った一人の人格として子どもを尊重します。

保育目標 こころも からだも けんこうなこ

④施設・事業所の特徴的な取組

もも保育園は、泉区中田の住宅街の中にある保育園で、昔から住んでいる人も多く、近隣の方々とのつながりも大切にしています。中田で地域の人に温かく見守られながら子どもが育っていると実感できる保育園です。

一人ひとりの子どもの人格を尊重し、一人ひとりの子どもの違いを認めながら、その子の持っている可能性を最大限に伸ばしていきます。また、子ども中心の生活の流れをつくり、生活の場として子どもが安心して落ち着いて過ごせる園環境を目指しています。

木の根のように、こころとからだの土台が育つ乳幼児期に、園での食事・食育を通してからだにとって良いもの安全なものを自らから選び食べることで食生活の基礎が育ち、たくさんの人から大切にされて育つ中で、人のことが好きになり、自分のことを大切に思い、希望を持って生きていける人に育つことを願い保育を行っています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年4月1日（契約日） ～ 2023年9月19日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2017年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆子どもたちは、いきいきと保育園生活を楽しんでいます

発達と共に子どもの状況に応じてより良い環境を作るよう、保育環境アドバイザーの助言を取り入れ、話し合い、子ども自身が興味のある遊び、好きな遊びを選び、友だちと遊びを工夫して楽しめる環境を整えています。乳児クラスは、子どもの動線を考慮し、子どもが過ごしやすい小さな空間等の環境を整え、個別に援助しています。幼児クラスは、異年齢保育を実施していて、年下の子どもは年上の子どもに憧れ敬い、日々の保育の様々な活動を通して、育ちの先を知ることができます。年上の子どもは自分がしてもらったように年下の子どもに接し、面倒を見たり、助け合ったりすることが日常の遊びや生活を通して自然にできるようになっています。訪問日の体操遊びでは、5歳児と3・4歳児が対面で互いが見える位置で音楽に合わせて体を動かしています。5歳児が「荒馬」の太鼓に合わせて爽快にステップを踏むと、4歳児、3歳児も挑戦するなど、保育士は子どもの興味・関心や言動から活動がひろがるよう援助しています。

また、近隣の学童保育所やデイサービスセンター(高齢者施設)と定期的に交流を図り、地域の人からステップング(踏み台昇降)や盆踊りの指導を受ける等交流を通して様々な体験をしています。子どもの声に耳を傾ける保育士に見守られながら、子どもたちはのびのびと保育活動を楽しんでいます。

◆職員は、連携して理念の実現に向けて努めています

園は子どもの「個性と人格を尊重」した保育をするよう努め、職員はクラス内で相談したり、話し合ったりする良好な関係性を築き、職員同士で声を掛け合い、役割を分担しながら保育を実施しています。職員同士の良好なコミュニケーションのもと、食育活動や保育活動などクラスを越えて連携して進めています。更に、園長・主任に相談しながら、自分たちがやりたい保育を実施できる環境も作っています。

内部研修では、自分たちで「やりたい、参加したい」研修テーマを決め、それぞれが講師役を務めて実施しています。職員が担当することで自身も勉強し、深めることが出来ています。外部の保育環境アドバイザーから助言を得られる仕組みもあり、環境面とともに、子どもとの関わりなどについて、PDCAサイクルを回しながら、課題への気づきから改善へとつなぎ、職員自身の意識を高めています。

◆文書・マニュアル類の見直しと一層の充実に期待します

園は、職員の意識が高く、経験豊かな理念に基づいた保育を実施しようと努めています。また、実際はプライバシー(他の人に見られたくない、聞かれたくない、知られたくないと思うこと)に配慮した保育を実施するようにしていますが、それに関しまニュアルなどへの記述が不足しています。衛生管理や健康管理、実習生、ボランティアのマニュアルも同様に基本姿勢や留意点など、内容の不足が見られます。今後は、文書・マニュアルの内容を充実するとともに、法人とも連携を図りながら整備することを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

もも保育園では、園児たちや園に関わる皆様が安心して過ごせるような環境づくりを心がけています。今回の第三者評価受審は、園の「強み」や「弱み」を把握する良い機会となりました。また、今回の評価を受けるにあたり、職員同士で話し合う機会が持てた事も、互いの理解を深める良い機会となりました。今回、提示いただきました改善点であるマニュアル作成については、法人間でも連携してより良いものとなるように整備したいと思います。中長期計画と短期計画についても、連動した具体的な成果や明確な目標値期限等が反映できるように、わかりやすい情報発信を心がけながら、保護者や地域の方々から安心して園を利用できるようにしていきたいと思いま

す。今後も、アドバイスいただいた点を参考にして職員間での対話を重ね、園児たちの育とうとする力を最大限に発揮できるような環境づくりを目指して運営して参ります。最後になりましたが、今回の第三者評価を受審するにあたり、ご尽力いただいた評価機関の皆様、お忙しい中利用者アンケートにご協力いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり